

会 員 各 位

公益社団法人全国老人保健施設協会  
会 長 東 憲太郎  
(公印省略)

研修委員会

委員長 浅井 八多美

## 全老健 研修会のご案内

## 平成 29 年度管理者（職）研修会開催！

旧年中は当会の業務・運営に特段のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も様々な研修会を予定しておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

当研修会は、老健施設の基本理念、管理者（職）としての基礎知識等について理解を深めることを目的として実施しており、今年度は「介護報酬改定」と「在宅復帰」を主なテーマとして開催いたします。

介護報酬改定については、厚生労働省の方をお招きしての講演や、改定を受けての老健のあり方に関しての講義、在宅復帰については、在宅復帰に有効なツールである R4システムの講義や「在宅復帰について、やるべきこと、やってはいけないこと」と題した各職種の立場からのシンポジウムを行います。

介護報酬改定、在宅復帰、どちらも大変重要なテーマであり、管理者（職）の皆様には是非ご参加いただきたい内容となっております。

日 程	平成 30 年 3 月 2 日(金)
会 場	大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)(HPアドレス : <a href="http://www.gco.co.jp/access/">http://www.gco.co.jp/access/</a> ) 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-51 TEL:06-4803-5585
定員/対象	200 名(定員となり次第締切) / 老健施設の管理者(職)、老健施設開設予定者 等
参加費用	会員価格:21,600 円 非会員価格:25,920 円 (資料代・消費税込)
受講証書の発行	全課程受講された方に交付いたします。なお、遅刻・早退等により全課程を受講されなかった場合には交付はいたしかねます。あらかじめご了承ください。
申込方法 参加券	【申込方法】全老健研修申込サイト <a href="http://training.zenroken.net/">http://training.zenroken.net/</a> からインターネット上でお申込みください。FAX でのお申し込みは上記サイトから申込書をダウンロードし、 <b>東武トップツアーズ株式会社</b> に FAX 又はご郵送にてお申込みください。 【参加券】研修会開催の約 10 日～7 日前に <b>東武トップツアーズ株式会社</b> よりご郵送させていただきます。
申込み上の注意	研修申込みサイトにてお申し込みの場合、「申込完了」画面が表示されるまでは申込み途中ですので、必ず最後までお進みください。申し込みが出来ているかは、サイト内の「申込み・登録状況確認」からご確認いただけます。 FAX にてお申し込みの場合、原則 3 営業日以内にお申込書下部の旅行会社記入欄にチェックを入れて返信いたします。返信がない場合、申し込みが出来ていない可能性がございますので、 <b>東武トップツアーズ株式会社</b> までご確認ください。 ※申込みが確認できない場合は、速やかに全老健若しくは <b>東武トップツアーズ株式会社</b> までご連絡ください。 申し込みが出来ておらず研修会に参加できない場合、それに伴う一切の責任・損害は負いかねますので、ご了承ください。
後 援	独立行政法人 福祉医療機構
その他	※講義中の会場内への付添いは原則お断りしております。やむを得ない事情により、講義中に受講者ご本人以外の方が会場内に来場される場合には、必ず事前に下記全老健事務局担当宛にご連絡くださいますようお願い申し上げます。 ※カリキュラムの詳細は予告無く、変更することがありますのでご了承ください。
問合わせ先	公益社団法人全国老人保健施設協会 業務部業務第一課 TEL:03-3432-4165

# 平成 29 年度管理者(職)研修会 カリキュラム

今年度は、最重要トピックである介護報酬改定についての講義や今後ますます重要になってくる在宅復帰に関連した講義・シンポジウム等を行います。

改定については、厚生労働省の方から直接お話を聞ける数少ない貴重な場となっております。

また、在宅復帰については、在宅復帰を進めていくために何をすべきか、してはいけないことは何か、についてのシンポジウムや在宅復帰のための有効なツールである R4システムの講義を行います。

介護報酬改定、在宅復帰はどちらもとても重要なテーマであり、日頃、老健施設を管理・運営している管理者(職)の皆様には是非とも受講していただきたい内容となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

時間	研修テーマ	講師
8:30	受付開始	
9:20	オリエンテーション	
9:25	開講式	全老健
9:30 10:30	平成 30 年度改定について	厚生労働省 老健局 老人保健課 介護保険データ分析室長 西嶋 康浩
10:30 10:45	質疑応答	
休憩		
11:00 12:30	老健施設のあり方 平成 30 年度改定を受けて	全老健 副会長 折茂 賢一郎
昼食・休憩		
13:30 14:30	R4 システムを使いこなして強化型を目指す ～稼働率 98%以上で走り続けている理由～	全老健 ケアマネジメント部会 部会員 山野 雅弘
休憩		
14:40 16:00	【シンポジウム】 在宅復帰について やるべきこと、やってはいけないこと ①医師の立場から ②看護職の立場から ③介護職の立場から	進行:全老健 研修委員会 委員長 浅井 八多美  シンポジスト: ①松下介護老人保健施設は一とぴあ 施設長 大野 悦子
休憩		
16:10 17:00	【シンポジウム続き】 ④リハ職の立場から ⑤支援相談員の立場から	②介護老人保健施設紀伊の里 看護師長 須川 貴世  ③介護老人保健施設三方原ベテルホーム 鈴木 由紀
17:00 17:30	ディスカッション	④介護老人保健施設なとり リハビリテーション科 科長 大内 義隆  ⑤全老健 研修委員会 委員 浦 慶子
17:30	閉講式	全老健